

# わたしの おぎくぼ

発行：荻窪地域区民センター協議会 〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9127 FAX 3398-9128

ホームページ <http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>

荻窪地域区民センター 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9125 【休館日】第2・4月曜日と20日・12/28～1/4

本天沼区民集会所 杉並区本天沼2-12-10 ☎5310-4633 【休館日】第1・3月曜日・12/28～1/4

来て! 見て! 楽しんで!

## 本天沼集会所 まつり祭

雨天催行

10月16日(日) 午前10時～午後4時



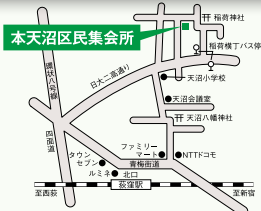
模擬店

舞台

パフォーマンス

子どもも大人も  
楽しさいっぱい!

園児・生徒作品展 空くじなしの抽選会 農産物直売



- 徒歩 荻窪駅北口から15分
- バス 荻窪駅北口から②番のりば 中村橋行・練馬行・白鷺一丁目行、阿佐ヶ谷営業所行「稲荷横丁」下車、歩いて3分

会場：本天沼区民集会所(杉並区本天沼2-12-10) ☎03-5310-4633  
主催：荻窪地域区民センター協議会 ☎03-3398-9127

## 第I部 クラシック音楽と合唱の 名曲をまわめる

- ♪ルリアン デュオ[濱田遥・築地杏理] & 稲川瑞穂
- ♪濱田協子 & 伊藤理恵
- ♪杉並混声合唱団



荻窪音楽祭

## 地域ふれあい マチネコンサート

11月12日(土) 午後1時～4時

会場：荻窪地域区民センター

入場無料  
先着80名

## 第II部 世界の楽しい音楽に 心躍らせる

- ♪サポール・アンターニョ
- ♪斎藤絢子 & 下村真有美
- ♪レバリーズ フォー



会場：荻窪地域区民センター(杉並区荻窪2-34-20) ☎03-3398-9127  
主催：荻窪地域区民センター協議会 ☎03-3398-9127

### これからのイベント・講座

10月

5日 12日 19日 26日 弦・ストレッチ&リズム  
体験

16日 本天沼集会所まつり会場・本天沼区民  
集会所

22日 三元駐ミクロナシア大使大いに語る  
23日 30日 大丈夫ですか? 認知症予防と早  
期発見

28日 地域懇談会

2日 9日 16日 23日 自分の一語を残しま  
しょう

12日 荻窪音楽祭・地域ふれあいマチネコン  
サート

27日 秋を楽しむ工作教室  
27日 12月4日 パパママごはん読んで!

29日 広報紙「わたしのおぎくぼ」12月・1月  
号発行

12月以降

11日 荻窪奇席

平成29年

1月 14日 新春経済講演会

22日 幼児期の子育て法

31日 広報紙「わたしのおぎくぼ」2月・3月  
号発行

2月 25日 26日 アート展

3月 28日 広報紙「わたしのおぎくぼ」4月・5月  
号発行

※イベント・講座等は変更になることもあります。  
※会場が明記されていないものは全て会場は荻窪地  
域区民センターです。

※問い合わせ先 ●事業企画部 ●地域交流部  
●広報部 ●総務部



## 地名の歴史と由来／今川編

幸田有美子(杉並区立郷土博物館分館)

### 今川氏との馴れ初め

「今川」という町名は、昭和7年(1932)に、一部の町名を変更して新しくできました。この町名の由来は、駿河・三河・遠江の戦国大名として有名な今川義元の子孫に起因しています。現在の今川2丁目にある「観泉寺」には、今川氏累代の墓があり、「今川」周辺はかつて今川氏の領地でした。

今川義元の3代後の今川直房は、正保2年(1645)に家康が祀られた日光の「東照社」へ宮号の宣下(註1)を実現させたほうびとして井草村(高300石あまり)の他2か村を知行地(註2)として与えられました。これを機に、直房は下井草にあった「観音寺」を今川氏の菩提寺として、寺領10石を寄せて再興します。また、直房の姉(註3)を加藍を現在地の今川2丁目へ移し、寺名も「観泉寺」と改称しました。後に、万昌院(中野区)にあった今川氏真(義元の子)の墓は改葬され、氏真は観泉寺の「勧請開基」(註3)となりました。

### 今川氏のなごり

昭和初期頃まで、今川周辺には今川氏に因む通称の地名が残っていました。例えば桃井2丁目11・12辺りにあった「御茶園」は今川氏の御用茶園で、井草4丁目(現在「井草森公園」)にあった「お菜園跡」は今川氏の御用野菜を栽培した

所だったといえます。今ではその痕跡は消え、日常風景から今川氏のなごりは薄れつつありますが、町名の中にその所縁が残されています。そして観泉寺には今川氏累代の墓が並び、今川氏の由緒を今も厳かに伝え続けています。



区立井草森公園

この場所は昭和14年(1939)から55年(1980)まで「機械技術研究所」があり、平成8年に当公園が開園した。

(註1) 天皇から宮号を賜ること。家康を祭神とした「日光東照宮」は、第110代後光明天皇から「東照社」に宮号が宣下されたことで「東照宮」と呼ばれるようになった。

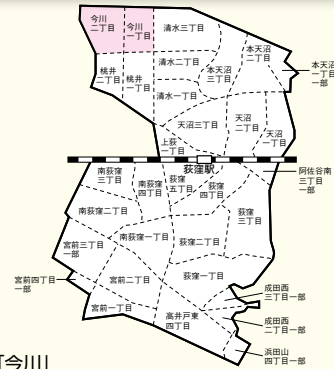
(註2) 大名が家臣に与えた領地のこと。

(註3) 開基とは財政面を負担する信者のこと。勧請開基とは、本来その寺の開基ではないが、先祖や師を敬って開基とすること。



宝珠山観泉寺(今川2丁目)

境内にある今川氏累代の墓は、東京都指定の旧跡となっています。



現在の「今川」

※当センターの対象地域を示しています。

### 講演会紹介

## 元駐ミクロネシア大使 大いに語る

自然が美しい南太平洋に位置するミクロネシア連邦は、600余りの島から構成されています。19世紀の初めから、スペイン、ドイツ、日本等に統治されてきましたが、戦後はアメリカ合衆国の信託統治領でした。1991年国連に加盟し、国際社会の一員となりました。初代、第7代の大統領が日系人という親日国家ミクロネシア連邦を知り尽くした元駐ミクロネシア連邦日本国特命全権大使・鈴木栄一(すずき・えいいち)氏が、その昨今について語ります。

★日 時: 10月22日(土) 午後1時30分～3時30分

★場 所: 荻窪地域区民センター 第1・2集会室

(詳細はP4の「講座案内」をご覧ください。)



鈴木栄一氏



## 講座報告

# 「戦争の一断面—陸軍登戸研究所」

終戦記念日を前にした8月14日(日)、現在の明治大学生田キャンパスにかつて存在した「陸軍登戸研究所」の実態を学ぶ講座が開かれました。講師は明治大学文学部教授で「登戸研究所資料館」館長の山田朗氏。

山田教授は画像を活用しながら、「登戸研究所の組織とその活動内容」「開発製造された『風船爆弾』『偽札』などの秘密兵器がどのように実戦使用されたか」「敗戦後の研究所」「戦争遺構としての保存運動と資料館開設」などにつき、具体的に、またわかりやす

く解説。募集定員を大幅に超えた約70名の受講者は、講師の話に熱心に聴き入っていました。「意外な戦時中の事実について知ることができた」「極秘の軍事研究がこれほどの規模で展開されていたとは驚きだ」「隠蔽されようとした史実を掘り起こし、次代につなげてゆく活動の貴重さを教えられた」「生田の『資料館』を是非見学してみたい」などの感想が、受講者から寄せられました。



講座風景



風船爆弾

## 第38回 荻窪センター祭

来て! 見て! 体験して! 楽しもう!!

7月23日(土)、当センターにおいて、「荻窪センター祭」が開催されました。東京都知事選の期日前投票と重なったため、今年は1日のみの開催となりましたが、好天に恵まれ約1,250名の方が来場されました。即売会・各種模擬店・鉄道模型運転・作品展示・芸能発表など、皆さん楽しい時間を過ごされました。ご来場の皆様、出店していただいた団体の皆様、ご協力ありがとうございました。



桃二小早朝合唱演奏クラブ



自転車シミュレーター



昔遊び



綿あめ作り



子ども広場



なみすけ&ナミーエコたわし販売



ファッションショー(シルバー人材センター)



鉄道模型運転(杉並工業高校)



移動プラネタリウム



スタンプラリー抽選会場

## 第8回 防災フォーラム

# 「みんなの安心・安全フェスタ」を開催

—72時間をどう生きるか—みんなで一緒に体験しよう!!—

第8回防災フォーラム「みんなの安心・安全フェスタ」が、9月10日(土)西荻地域区民センターで、「72時間をどう生きるか—みんなで一緒に体験しよう」をテーマに開催され、450人が来場しました。

ホールでは大里宣之氏が「自分の力で生きる防災・減災を学びましょう」という演題で講演したほか、弦楽合奏団体カプリース・キッズ・アンサンブルが演奏を披露しました。会場内では井草、井荻、荻窪の中学生レスキュー隊の模範演技、起震車体験などが行われました。また、幅広い内容の展示、フリーマーケットなども行われ、来場者は防災意識を新たにしました。



起震車体験



大里氏講演会



カプリース・キッズ・アンサンブルコンサート



中学生レスキュー隊による実演



フリーマーケット

# 講座のご案内

※長寿応援対象事業(75歳以上)

講座名	内容・講師	開催日・時間	定員	参加費	申込締切
元 駐ミクロネシア大使 大いに語る	南太平洋に位置し、長い歴史の中で日本との関係が強く、初代と7代目の大統領は日系人だったと言う親日国家 ミクロネシアの今昔を、元 駐ミクロネシア連邦 日本国特命全権大使・鈴木栄一氏が語ります。	10月22日(土) 午後1時30分～ 3時30分	50名	無料	10月8日(土)
大丈夫ですか？ 認知症予防と早期発見	若年性を含む認知症に気づくには？ もし認知症になったら誰に相談する？ 専門家がアドバイスし、体験を語り合うグループワークも行います。／仲本桂子(東京衛生病院健康教育科科长)	10月23日、30日 (各日曜日) 午後1時30分～3時30分	50名	200円	10月2日(日)
自分の一句を 残しましょう	季語は日本人の五感に沁み込んだDNAのようなもの。季語の本意を理解して、日々の発見や感動を一句に詠み込んでみませんか。句会を通じて俳句の楽しさを味わいましょう。／高橋白雀(俳句会「桜」会員)	11月2日、9日、16日、23日 (各水曜日) 午後1時30分～3時30分	20名	200円	10月17日(月)
秋を楽しむ工作教室	秋の野山を彩る美しい木々の装い。自然が与えてくれる木の葉や木の実を使って、あなたの部屋を飾ってみませんか。／山室京子(環境カウンセラー)	11月27日(日) 午後1時30分～3時30分	20名 (小学生以下は 保護者同伴)	200円	10月30日(日)
パパ、ママ ご本読んで！ ※	寒い冬、暖かいお部屋の中で絵本やパネルシアター、紙芝居、手遊びなどを楽しみましょう！ おじいちゃん、おばあちゃんも一緒にどうぞ。／北川美枝子(フリーアナウンサー)	11月27日、 12月4日(各日曜日) 午後1時30分～2時30分	15組	200円 (1組)	11月13日(日)
荻窪寄席 ※	聴覚障害のある方にも楽しんでいただける字幕付きの落語と太神楽芸で、毎年好評をいただいている当センター恒例の事業です。演目は「饅頭怖い」と「そば清」です。／金原亭馬玉・翁家和助	12月11日(日) 午後2時～4時	60名	200円	11月27日(日)

【講座の申込方法】 ◆往復はがきに(一人一枚) ①希望講座名 ②住所 ③氏名(フリガナ) ④性別 ⑤年齢 ⑥電話番号を明記のうえ 〒167-0051 荻窪2-34-20 荻窪地域区民センター協議会宛 (申し込み多数の場合は抽選です。)

## 郷土博物館分館企画展・区民参加型展示 問い合わせ: ☎5347-9801

### 区民参加型展示(西棟1階)

#### 荻窪暗渠展

～街を見る新しい装置としての「暗渠」～

「暗渠」はかつての川のネットワークを示すものであり、また近代の人の歴史を物語るものでもあります。

実は私たちの街、荻窪にもたくさんの「暗渠」があるのをご存知でしょうか。

そんな「暗渠」に気付くことで、街の景色はいつもよりぐっと奥行深く見えてくることでしょう。さあ、いっしょに新しい街の歩き方を手に入れましょう。

【開催期間】 平成28年9月17日(土)～11月27日(日)

【実施】 吉村 生・高山英男

### 紙芝居定期口演(東棟1階)

杉並の各地に伝わる昔ばなしを紙芝居で楽しみませんか？  
きっとその地に愛着心が芽生え、新しい発見がありますよ！

【口演日】 毎月第1火曜日・第3土曜日

10月4日(火)・15日(土) 10:30～

11月1日(火)・19日(土) 10:30～

雨天の場合は中止します。

#### 【共通】

- 場 所: 杉並区立郷土博物館分館  
(杉並区天沼3-32-1天沼弁天池公園内)
- 開館時間: 午前9時～午後5時
- 休 館 日: 毎週月曜日と第3木曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)
- 観 覧 料: 無料
- 問 合 せ: 電話03-5347-9801

## 荻窪地域区民センター協議会からのお知らせ

### 委員会の日程

10月25日(火) 13:00～ 会場: 第1・2集会室

11月29日(火) 13:00～ 会場: 第1・2集会室

※委員会は一般公開です。傍聴を希望される方は事務局までお申し込みください。

\*「地域からのお知らせ」のコーナーに掲載したい地域情報がありましたら、センター協議会へFAXでご連絡ください。 FAX番号: 3398-9128